

ゾラデックス 3.6mg デポ

【この薬は？】

販売名	ゾラデックス 3.6mg デポ Zoladex 3.6mg depot
一般名	ゴセレリン酢酸塩 Goserelin Acetate
含有量 (1筒中)	3.8mg (ゴセレリンとして3.6mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ホルモン療法剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、下垂体に作用してホルモン分泌を抑えます。
その結果、精巣ではテストステロンの分泌を抑制して前立腺がん細胞の増殖を抑えます。卵巣ではエストラジオールの分泌を抑制して乳がん細胞の増殖を抑えます。
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。
前立腺癌
閉経前乳癌

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・授乳中の人
- ・過去にゾラデックスに含まれる成分またはLH-RH作動薬*で過敏な反応を経験したことがある人

*：LH-RH作動薬：性ホルモンの分泌を抑えることにより前立腺がん細胞や乳がん細胞の増殖を抑える薬です。ゾラデックスもLH-RH作動薬のひとつです。

次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・脊髄圧迫や尿路閉塞により腎臓に障害がある前立腺癌の人、または脊髄圧迫や尿路閉塞により腎臓に障害を起こす可能性がある人と診断されている前立腺癌の人
- ・出血しやすい状態の人（血を固まりにくくする薬を一緒に飲んでいる人など）

【この薬の使い方は？】

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

一回量	3.6mg（1筒）
使用間隔	4週間間隔
使用方法	前腹部に皮下注射します

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用後一時的に、骨痛（骨の痛み）があらわれることがあります。また、前立腺がんの人では、尿路閉塞（尿が出ないまたは尿が出にくくなる）、脊髄圧迫（背中が痛い、しびれる）があらわれることがあります。これらについて使用開始1ヵ月間は十分注意し、症状があらわれた場合には医師に相談してください。
- ・この薬の注射部位から出血し、出血性ショック（冷や汗、めまい、意識がなくなる、顔面蒼白など）に至った例が報告されています。出血が止まらない場合には、医師に連絡してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は、この薬を使用することはできません。妊娠する可能性がある人は、この薬を使用している間はホルモン剤以外の方法で避妊してください。
- ・授乳中の人、授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

〔前立腺がんを使用した場合〕

重大な副作用	主な自覚症状
前立腺癌随伴症状の増悪 ぜんりつせんがんずいはんしょうじょうのぞうあく	尿がでにくい、尿がでない、骨が痛い、背中が痛い、手足のしびれ
アナフィラキシー	からだがだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸(どうき)、じんましん、判断力の低下
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、から咳、息苦しい、息切れ
肝機能障害 かんきのうしょうがい	からだがだるい、白目が黄色くなる、吐き気、嘔吐(おうと)、食欲不振、かゆみ、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿が褐色になる
糖尿病の発症又は増悪 とうにようびょうのはっしょうまたはぞうあく	からだがだるい、体重が減る、のどの渇き、水を多く飲む、尿の量が増える
心不全 しんふぜん	からだがだるい、全身のむくみ、横になるより座っている時に呼吸が楽になる、息苦しい、息切れ、動く時の動悸
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	血を吐く、吐き気、嘔吐、胸の痛み、胸をしめつけられる感じ、胸を強く押さえつけた感じ、激しい腹痛、腹がはる、足の激しい痛み、出血、知覚のまひ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、ふらつき、全身のむくみ、体重が減る、発熱、骨が痛い
頭部	意識の低下、考えがまとまらない
顔面	ほてり
眼	眼と口唇のまわりのはれ、白目が黄色くなる
口や喉	から咳、しゃがれ声、のどの渇き、眼と口唇のまわりのはれ、血を吐く、水を多く飲む、吐き気、嘔吐

部位	自覚症状
胸部	横になるより座っている時に呼吸が楽になる、胸の痛み、胸をしめつけられる感じ、胸を強く押さえつけた感じ、息苦しい、息切れ、吐き気、動く時の動悸、動悸
腹部	食欲不振、吐き気、激しい腹痛、腹がはる
背中	背中が痛い
手・足	足の激しい痛み、手足のしびれ
皮膚	かゆみ、じんましん、皮膚が黄色くなる
尿	尿がでにくい、尿がでない、尿の色が濃くなる、尿が褐色になる、尿の量が増える
その他	出血、知覚のまひ、判断力の低下

〔閉経前乳がんを使用した場合〕

重大な副作用	主な自覚症状
高カルシウム血症 こうかるしうむけっしょう	口の渇き、水を多く飲む、吐き気、嘔吐、尿量が多い、注意力が散漫になる
アナフィラキシー	からだがだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸、じんましん、判断力の低下
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、から咳、息苦しい、息切れ
肝機能障害 かんきのうしょうがい	からだがだるい、白目が黄色くなる、吐き気、嘔吐、食欲不振、かゆみ、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿が褐色になる
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	血を吐く、吐き気、嘔吐、胸の痛み、胸をしめつけられる感じ、胸を強く押さえつけた感じ、激しい腹痛、腹がはる、足の激しい痛み、出血、知覚のまひ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、ふらつき、発熱
頭部	意識の低下、考えがまとまらない
顔面	ほてり
眼	眼と口唇のまわりのはれ、白目が黄色くなる
口や喉	から咳、しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、血を吐く、口の渇き、水を多く飲む、吐き気、嘔吐
胸部	胸の痛み、胸をしめつけられる感じ、胸を強く押さえつけた感じ、息苦しい、息切れ、吐き気、動悸
腹部	食欲不振、吐き気、激しい腹痛、腹がはる
手・足	足の激しい痛み
皮膚	かゆみ、じんましん、皮膚が黄色くなる
尿	尿の色が濃くなる、尿が褐色になる、尿量が多い
その他	出血、知覚のまひ、注意力が散漫になる、判断力の低下

【この薬の形は？】

販売名	ゾラデックス 3.6mg デポ
形状	淡黄褐色の円柱状の固形物 

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ゾラデックス 3.6mg デポ
有効成分	ゴセレリン
添加物	乳酸グリコール酸共重合体(1:1)

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アストラゼネカ株式会社

(<http://www.astrazeneca.co.jp/>)

メディカルインフォメーションセンター

電話：0120-119-703

受付時間：9時～17時30分

(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)